

コラムを読み解く(中学・国語)

()中学校()年()組 氏名()

「空襲が来たら危ない」との名目で軍から猛獸処分の命令が届き、ライオン2頭、クマ7頭、ワニ4匹、ニシキヘビ2匹が殺されたという▼人目に付かないよう、処分は早朝に進める。元気いっぱいのワニがふびんで、こつそり荷車に載せて運び出そうとしたら1匹が逃げ、騒動になった（「思い出の鴨池動物園」黙遙社）。そんな逸話に当時の関係者の無念を思う▼今日は語呂合わせで「飼育の日」。日本動物園水族館協会が、飼育の仕事に理解を深めてもらおうと定めた。動物を穏やかに見守れる日々がどれほど貴重だろう。およそ80年前の悲劇が教えてくれる。

南風錄

【問1】 平川動物公園に勤める飼育員の「あるある」は何ですか。

コアラの主食であるユーカリの木を見かけると、休日でもつい目が向いて品定めしてしまうこと。

【問2】 「すごいコアラ！」(新潮社)には、何が書かれていますか。

コアラの生態とともに、スタッフの日常も紹介している。

【問3】「それがかなわない時代もあった」とありますか、それはいつのことですか。

太平洋戦争中、1943(昭和18)年秋のこと。

【問4】 ライオン2頭、クマ7頭、ワニ4匹、ニシキヘビ2匹が殺されたのはなぜですか。

「空襲が来たら危ない」との名目で軍から猛獣処分の命令が届いたから。

【問5】「動物を穏やかに見守れる日々がどれほど貴重だろう」とあります。そのため私たちができることは何ですか、書きましょう。

* 習っていない漢字とむずかしい言葉の
解説

勤(つと)める、誇(ほこ)る
紹介(しょうかい)、迎(むか)え
みとりニ看病。また臨終(りんじゅう)
うに立ち会うこと。

最期(さいご)＝命の終わる時。死にぎわ、臨終。

相当(たんじょう)

前身(ぜんしん)=会社や団体が
今のようなになる前の組織。

猛獸(もう・じゅう)、処分(しょ・ぶん)
届(とど)き

ふびん=かわいそうなこと。あわれなこと。

載(の)せて、騒動(そう・どう)

逸話(いつわ) = 世の中にあまり知られていない、おもしろい話。エピソード。

無念(むねん)

語路合(ご・ろ・あ)わせ = 数字や文字のつらなりに意味のある言葉の音を当てはめること。

穏(おだ)やか

貴重(き・ちゅう)

悲劇(ひ・げき)

